

【別紙】女川原子力発電所 防潮堤の概要

【防潮堤かさ上げ工事】

- 津波の流入を防止するため、鋼管式鉛直壁および盛土堤防で構成された総延長約800mの防潮堤を敷地の海側に設置しました。
- 敷地前面の最高水位を23.1mと評価し、海拔29mの高さとしました。
- 津波による漂流物(小型船舶や車両)との衝突に備え、防潮堤前面に漂流物防護工を設置しました。

